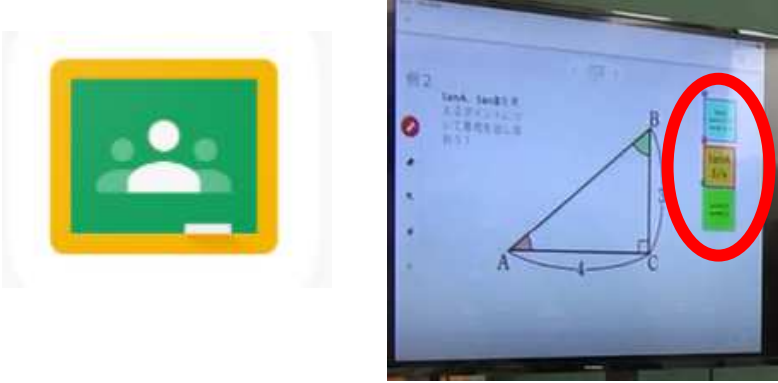


## 教材・支援機器活用実践事例【ICT】

## 授業前の情報伝達や授業後の振り返りを共有するための ICT 活用 「アプリ『Google Classroom』による授業の情報共有」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・高等部1年
	障がい名等	病弱
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病状を理由とした欠席・欠課が頻繁な生徒がいる。</li> <li>・ 精神状態や脳機能の影響により、板書や問題文の視写が難しい生徒がいる。</li> <li>・ 授業中に声を出して発言することへの負担感が出る場合がある。</li> </ul>
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	数学 I
	単元(題材)名	(指導全般)
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学の「Google Classroom」を作成し、数学の全ての単元で課題の提示・提出・質問の対応等ができるようにした。</li> </ul>
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	<p>クラス管理アプリ「Google Classroom」</p> 
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○ 授業前の情報伝達や授業後の振り返りについて、クラス内で共有することができるようにする。</p> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒用の Google アカウントを作成し、授業ごとに Google Classroom を活用することで、課題の提示・提出・質問への対応等ができるようにした。</li> </ul>
	材料・作成方法等	タブレット端末、 Google アカウント、 Google Classroom
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分から前日のうちに資料を見て学習の見通しをもつことで、安心して授業に臨むことができた。</li> <li>・ 欠席した場合にも資料を閲覧し、どのような内容だったかを把握することで、次時の授業に参加する意欲を高める効果が得られた。</li> </ul>

(令和3年度)